

# 楨坪夢鶴子 第七回作品

代表作「老観ろうじん」「母のいる場所」

## 星の国からようこそ あなたに会えてよかった

監修

市川宏伸  
星山麻木

東京都立梅ヶ丘病院院長  
明星大学人文学部心理・教育学科教授

原作 門野 晴子

『星の国から孫ふたり』  
『ギフト・ド・チャイルド』

脚本 下島三重子

子役

小野貴瑛 (たける)  
小野絵希 (としき)  
王野楓恋 (かれん)

療育とは…  
無条件に可愛がり、愛すること…

# ★ 星の国から孫ふたり!



～「自閉症」児の贈りもの～



劇映画 35mm 1時間 35分



馬淵晴子 比留間由哲 加藤忍 乾貴美子 ミョンジュ 小笠原可子 阿知波徳美 米倉斉加年 小林桂樹 紺野美沙子

きゃんひとみ 岡村修 伊藤ゆきえ <友情出演> 小林桂樹 紺野美沙子 米倉斉加年 <特別出演> アフリカンダンス：柳田知子 人形劇：木島知草

制作：光栄堂之 撮影：伊藤真由 美術：林和義 録音：高木剛 音楽：北条誠太郎 編集：西尾文男 VE：青木伸二 美術：和田洋 潤滑所：株式会社MAGCA 録音スタジオ/監修/助産：東京テレビセンター

協力 世田谷区教育委員会 UR 都市機構 早稲田大学 武蔵野幼稚園 下高井戸商店街振興組合 北野高校同窓生71 麗有志 (有)CSもと治療センター 東京都立梅ヶ丘病院 伊勢原市やはたウィメンズクリニック

製作：『星の国から孫ふたり』製作委員会

企画制作 パオ(有)

www.pao-jp.com

〒156-0044 東京都立川区赤城2-43-13-531  
TEL.03(3327)3150 FAX.03(5376)8462

監督 槇坪多鶴子

代表作「老期ろうしん」「母のいる場所」  
自立と共生をテーマに7作品を製作・監督



人は地域の中で、様々な人とふれ  
合い、支え合える環境があれば、障害  
があるなしに関係なく、「その人らし  
く生きること、成長つづけることが、  
夢ではない」と信じています。

この映画は、全国各地からの多くの方々のご支援、ご協力で  
完成しました。感謝申し上げます。

# 星の国が孫ふたり

～「自閉症」児の贈りもの～

原作 門野 晴子

『星の国から孫ふたり』-パークレーで育つ「自閉症」児-  
『ギフトッド・チャイルド』-「自閉症」児からの贈りもの-

重い障がいを生きる槇坪監督が、拙著の「星の国から孫ふたり」を映画化するのがとてもうれしい。いわゆる障がいものには絶対ならない監督の人間観が、「面白くて可愛い不思議な生きもの」に映像の息吹を与える楽しみ。

実際の私の孫たちは米・パークレー市に住む日米ミックスの異星人だが、映画では日本人に置き替えたことでよりリアリティを帯びた。

不思議ないのちがりのままの個性としてこの国に受容される日まで、私も監督もはたして生きていられるや否や?



加藤忍

上野楓恋

馬淵晴子

## ものがたり

作家の太田弓子(馬淵晴子)はパークレーから帰国した娘の陽子(加藤忍)、その夫の敏夫(比留間由哲)、3歳になる孫のかおると久しぶりに再会した。だが、かおるは、まだおむつも取れず、「プーラベン ..... デュワイン!」とまるで宇宙語のような言葉を発し、医者に見てもらおうと「自閉症の疑いがある」との診断。仕事人間の夫は、「子育てに問題があるのでは」と陽子を責める.....

一方、弓子は「自閉症って不思議がいっぱい」と前向きに日々のかおるの成長を見守る。そこに、パークレーから、発達障害の専門家・村井ひとみ(乾貴美子)が訪れ、「アメリカでの積極的な自閉症(オートィズム)への早期発見、早期療育の取り組みは人々が勝ち取ってきた」と語る。弓子の息子・拓也(ミョンジュ)は、ひとみとスカイプで交信しながら発達障害の専門家になる勉強を始める。そんな時、妹のらんも自閉症だと認定されてしまう。再びゆれる家族.....

らんは、幼稚園に、かおるは小学校の特別支援学級に入学する。かおるはそこで母をなくし心を閉ざしたマリアと出会う。「自分本位と言われている自閉症のかおるがマリアを想って泣いた!」かおるの初恋だと喜ぶ陽子達。「みんなに、もっと、かおるとらんのこと、自閉症について知ってもらおう」と弓子達は地域の人たちへ支援の輪を広げるために街に出る。



比留間由哲 加藤忍



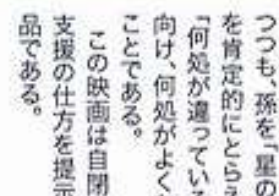
アシュリー・パーク 小野駿希



紺野美沙子 加藤忍



小林桂樹



この映画は自閉症の特徴をうまく表現して、あるべき支援の仕方を提示している点で、ぜひ鑑賞して欲しい作品である。



監修 市川宏伸  
東京都立梅ヶ丘病院 院長

何年かぶりに帰国した娘は、コミュニケーションが難しい孫と一緒にあった。続いて生まれてきた妹も自閉症を疑われた。  
この映画に登場する人々は戸惑いつつも、孫を「星の国からの贈りもの」ととらえ、自閉症を肯定的にとらえている。同年齢の子とも比較して「何処が違っているか?」ではなく、「その子どもにも目を向け、何処がよくなったか?」に着目することは重要なことである。



主演 馬淵晴子

乾貴美子 ミョンジュ

障がいのある方にも、優しく暮らせる社会は、誰にとっても豊かな社会です。日本には、無意識のうちに同じもの、同じ生き方を求める文化があります。しかし本来、人それぞれの違いや良さを発見し、認め合うことが大切です。  
子どもに関わるすべての方に、ぜひ一度見ていただきたい映画です。



監修 星山麻木  
明星大学人文学部心理教育学科 教授

映画「星の国から孫ふたり」は、自閉症という見た目にはわかりにくい違いのある子ども達を、懸命に育てているご家族の視点から理解を深める、心温まる映画です。

製作 『星の国から孫ふたり』 製作委員会

企画制作 パオ(有)  
www.pao-jp.com

〒156-0044 東京都世田谷区赤堤2-43-13-531  
TEL.03(3327)3150 FAX.03(5376)8462

10月15日(金) ①昼の部 14:00開場 14:30上映 ②夜の部 18:00開場 18:30上映

取手市民会館大ホール 前売券:一般1,000円(当日1,200円) 小中高800円(当日1,000円)

後援:取手市・取手市教育委員会・取手市社会福祉協議会・茨城県 前売券窓口 取手市文化事業団・総合ボランティア支援センター・グリスポ売店・かたらい売店・喫茶室フローラ・小さな家  
主催:とりで障害者協働支援ネットワーク・上映実行委員会・茨城県自閉症協会  
問合せ先:武田有弘 78-6485 村上 節 72-4398 茨城県自閉症協会事務局 0299-62-2820